

iDeCoで日本経済改造

ズバリ ROE投資！

OPM研究会

年金カウンセラー 高野 義博



あなたのiDeCo (ROE投資)が

日本を変える！

ブログ読者 A 氏コメント 2017-03-06

筆者の知識の接し方から、透明感を感じています。

人に媚びることなく、魂を売ることもなく、孤独な闘いに絶対降伏しない澄んだ精神世界を、読んでいます。

人はそんな人を『真面目すぎ』と粹付けるのでしょうかね。



目次

端緒：帰納的結論→iDeCo で日本経済改造

展開：演繹的企画→ズバリROE投資！

1.日本経済の現況

2.iDeCo で ROE 投資

3.期待される効果

行動：さあ、はじめよう！

【参考】

【著者略歴】

端緒：帰納的結論→iDeCo で日本経済改造

筆者は、以下のようなエピソードから、帰納的にある結論に至りました。

- 厚生年金基金事務所での、ど素人運用経験 25 年。

ABC 厚生年金基金でさまざまな試行錯誤の末に、外資系運用機関を使って国際分散投資のトライアルをしました。

戦略アセット・ミックス

(別紙 1)

平成 13 年 4 月 1 日
ABC 厚生年金基金
資産運用委員会

資産アセット・ミックス	国内債券	転換社債	国内株式	外資株式	外貨債券	貸付金	短期資産	不動産	合計
	20.0%	5.0%	30.0%	30.0%	10.0%	0%	5.0%	0%	100%
上下限許容率	3.0%	5.0%	7.0%	7.0%	3.0%	0%	3.0%	0%	-

資産運用機関	国内債券	転換社債	国内株式	外資株式	外貨債券	貸付金	短期資産	不動産	合計	国内シェア	海外シェア	預付シェア
M 信託銀行	15.3%	8.0%	58.1%	14.7%	-	-	3.9%	-	100.0%	21.2%	50.0%	60.0%
	370	194	1,407	356	-	-	95	-	2,422			
モルガン 信託銀行	-	-	27.6%	67.9%	-	-	4.5%	-	100.0%	17.0%	20.0%	30.0%
	-	-	570	1,403	-	-	94	-	2,067			
パナソニック	8.0%	4.2%	42.3%	41.3%	-	-	4.2%	-	100.0%	38.2%	70.0%	90.0%
	370	194	1,977	1,759	-	-	189	-	4,489			
D 生命保険 (1 新・G I C)	32.8%	-	38.5%	18.9%	7.3%	-	2.5%	-	100.0%	3.2%	-	5.0%
	116	-	135	66	26	-	9	-	351			
S 生命保険 (1 新・G I C)	58.2%	0.4%	24.0%	7.7%	7.7%	-	2.0%	-	100.0%	3.1%	-	5.0%
	373	3	154	49	49	-	13	-	641			
パナソニック	28.0%	0.5%	41.0%	16.2%	11.3%	-	3.0%	-	100.0%	6.3%	-	10.0%
	488	3	289	115	75	-	22	-	992			
F 投資顧問 (M)	8.2%	4.3%	85.6%	-	-	-	2.0%	-	100.0%	17.7%	10.0%	-
	185	97	1,933	-	-	-	43	-	2,258			
K 投資顧問 (みずほ)	52.3%	3.8%	42.0%	-	-	-	1.9%	-	100.0%	8.2%	-	-
	555	40	446	-	-	-	20	-	1,061			
スカダー社 (フォックス信託)	-	-	52.0%	46.7%	-	-	1.3%	-	100.0%	14.9%	10.0%	-
	-	-	960	853	-	-	24	-	1,827			
M 信託銀行	35.6%	4.7%	38.2%	21.5%	-	-	-	-	100.0%	14.7%	10.0%	-
	707	93	758	427	-	-	-	-	1,985			
アカホライオン	29.3%	3.2%	57.3%	17.9%	-	-	1.3%	-	100.0%	55.5%	30.0%	-
	1,147	230	1,087	1,280	-	-	87	-	7,131			
計	18.3%	3.4%	50.4%	25.0%	0.7%	-	2.3%	-	100.0%	100%	100%	100%
	2,905	427	6,353	3,154	75	-	296	-	12,612			

* 戦略アセット・ミックスは継続的にシェアを維持し、戦略アセット・ミックスで機動的対応を行なう。
* 上段は各運用機関ごとの配分比率、下段はその配分額（百万円）。
* 各運用機関には、各資産クラスごとに配分比率上下限許容率を定める。
* 運用資産額は平成 12 年 12 月末<時価資産額>+3 月 1 日資産移受管額+平成 13 年度収支（m 新拠拠基金全額国内債券投入）。
* 平成 13 年度掛金等見込み 7 3 2 百万円/年、給付等見込み 8 6 9 百万円/年。

- 1991年、英国資産運用機関訪問時に「英国は200年の運用経験有り」という話を聞かされました。
- 1998年、筆者は企業年金連合会の受託者責任研究会WGに参加しました。
- 1999年、米国訪問時、Hewlett - Packard Company (HP) で、5万ドル（120円で円換算すると、600万円）で、充分豊かな生活が来ています。税金・公共料金・土地の価格・物価等々の低廉がそれを可能にし、10年来賃金上昇を招かず国際競争力を高めています、と説明を受けました。
- 2002年、企業年金連合会の株主議決権の行使がはじまりました。（「ROE 8% 基準」）

- 日本の会社のROE(アールオーイー)が各国比較で極端に低い。

構成要素別比較(日、米、欧)

		ROE	利益率	回転率	レバレッ
日本	製造業	4.6%	3.7%	0.92	2.32
	非製造業	6.3%	4.0%	1.01	2.80
	合計	5.3%	3.8%	0.96	2.51
米国	製造業	28.9%	11.6%	0.86	2.47
	非製造業	17.6%	9.7%	1.03	2.88
	合計	22.6%	10.5%	0.96	2.69
欧州	製造業	15.2%	9.2%	0.80	2.58
	非製造業	14.8%	8.6%	0.93	3.08
	合計	15.0%	8.9%	0.87	2.86

注1) 2012年暦年の本決算実績ベース、金融・不動産除く

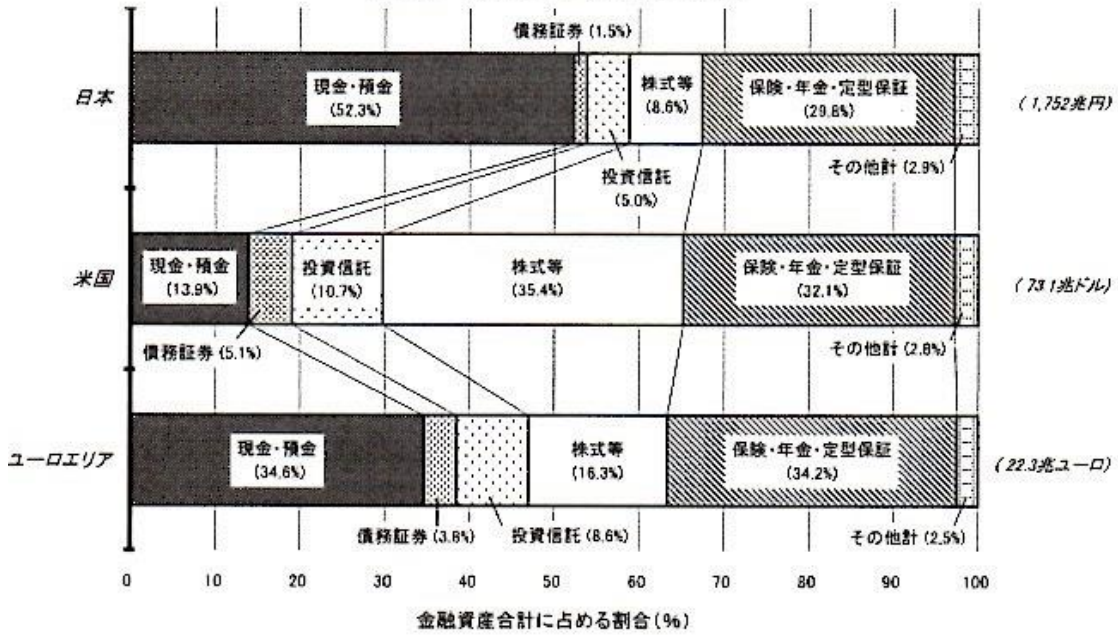
注2) 対象=TOPIX500、S&P500、Bloomberg European 500 Index対象の企業のうち、必要なデータを取得できた企業

(出所) みさき投資株式会社分析 (メリルリンチ神山氏の初期分析を基に、Bloombergデータを分析加工)

出所：(経済産業省・伊藤レポート)

●日本は製造業マインドが強く、投資を回避する傾向が強い。

図表2 家計の金融資産構成



*「その他計」は、金融資産合計から、「現金・預金」、「債券証券」、「投資信託」、「株式等」、「保険・年金・定型保証」を控除した残差。

出所：日本銀行調査統計局 2016年12月

●日本の労働者は低賃金で働いている。



●厚生年金基金の破綻から 2001 年に確定拠出年金スタート。

さらに 2017 年社会的インフラ iDeCo(60 歳以下の全国民対象・個人勘定の年金システム)が誕生しました。

●帰納的結論→iDeCo で日本経済改造

展開：演繹的企画→ズバリROE投資！

1.日本経済の現況

●2017.01月iDeCoが始まった日本経済の現況は、日本的経営(年功序列・終身雇用)の成功体験に酔っている間にグローバリズムの大波に飲み込まれ、失われた10年・20年を呻吟して、その悪循環はついに日本を稼ぎの少ない低賃金国にしてしまいました。

●その日本の会社にはローテーション人事等によるゼネラリストしかいないため経営者も管理職も短期志向であり、安定を唯一の拠り所として垂直統合型経営ですべてを抱えこみハイコスト経営になっています。つまり、日本企業の資本コストに対する意識は薄く低資本効率で、「資本生産性」と「資本効率性」に対する経営者の意識の低さが際立っており、「稼ぐ力」が長期・持続的に弱いままになっています。

●機関投資家(証券会社・銀行・保険会社等)は、受託者責任等の意識は全くなく、手数料が多く得られる短期志向に傾きがちで売買回転率・手数料が高くなる傾向があります。

●労働組合は、いまだに賃金アップを団体交渉で獲得を目指しているが、その従来方法の限界を意識しないままです。別の方法、組合員のiDeCo(ROE投資)で賃金アップを図るという遠大な方法はとれないのでしょうか。(1999年米国のJ&J社で自社株41%という事例があります)

●日本国民は一般的にいまだに貯蓄性向が高く、投資を回避する傾向にあります。タンス預金を投資に向けて社会を活性化させようという意識は全くありません。

2.iDeCo で ROE 投資

●株を始めた人は、「運用」で稼ぎたいと銘柄間を渡り歩く結果、手数料ばかり取られて成果が上がらないのが普通のことです。目先の利益を追ってやみくもに渡り歩くより、ここはターゲットを絞り込むべきでしょう。つまり、意図を持った投資哲学が必要でしょう。

●2017/1月、自分で資産運用をする社会的インフラ iDeCo によって、その道が示されました。つまり、iDeCo で自分年金をつくるのと同時に、その運用を ROE 投資にすることによって、日本経済のマインド(垂直統合型経営・低資本効率性・短期志向・貯蓄性向等)の変換を目指せることになりました。

つまり、iDeCo を「運用」(Operation)で使うのではなく、「投資」(Investment)で使うという選択肢が可能になったのです。まだ、役人や業者もこの点には気づいていません。「運用」、「運用」と騒ぐ役人や業者のマインドは、負の連鎖の負け犬思考ですべてを消極的に受け身に取り扱っています。Operation なのです。

●思うに、筆者の 25 年の厚生年金基金での資産運用経験は文字通り「運用」だったのです。このたび、「運用」(厚生年金基金)から「投資」(iDeCo)へパラダイム変換が起きたのです。それは、受け身「運用」から能動「投資」へ、国民のマインドを変える企画が秘められているのです。

●「ボロ儲け」も「地獄」も無縁な手堅い効果が ROE 投資にはあります。というのも、ROE は、万能ではありませんが、いわば投資の利回りのようなもので、企業の「稼ぐ力」を示しています。この ROE 投資が日本経済の改造をもくろむ起爆剤となります。単なるもうけ主義の「運用」ではなく、日本を変えるという企画を秘めた「投資」にこそ iDeCo の秘められた機能があります。

●企業が ROE5~8%程度を維持すれば株価上昇をもたらし、個人投資家への還元も果たされることになり、併せて日本経済の活性化も喚起されることになります。

●すでに、「個人向け金融商品の代表である投資信託で、企業の資本効率に着目して株式で運用するファンドが相次いでいます。資本を使ってどれだけ利益を稼いだかを示す指標である自己資本利益率 (ROE) を、運用する株式銘柄を選ぶ基準にする。」(日経・2015/4/15 付・ROE 投信に個人が関心、残高 3800 億円に 効率経営企

業に投資)

●さらに、モーニングスターが伝えるところによると、2017/2月現在、ROEを冠した投資信託が5本あり、資産残高は13億円余の由です。

●国民がROE投資の投資信託をじわりじわりと買い進めて、ファンドが1兆円、10兆円ともなれば、日本経済の受けるインパクトはボディブローのように効いてきます。

つまり、日本経済はじわりじわりと改造されて行くでしょう。そうなれば、経済が活性化して人々は投資文化の手ごたえを感じるようになるでしょう。

要するに、あなたのiDeCo(ROE投資)が日本を変えるのです。

JPX日経インデックス400(2014年1月)

- ROEなどの定量評価や定性評価を加味して算出された400社による株価指数。公的年金での運用指標に採用。

日本版スチュワードシップ・コード(2014年2月)

- 責任ある機関投資家の諸原則。企業との対話を通じて、企業価値の向上や持続的成長を促すよう努める。

会社法改正(2015年5月)

- 社外取締役を置かない場合の理由の開示が義務化。
- 取締役の過半数を社外取締役とする監査等委員会設置会社制度の創設。

コーポレートガバナンス・コード(2015年6月)

- 企業が守るべき行動規範。適切な情報開示、投資家との対話などについての諸原則。2名以上の独立社外取締役の選任を推奨。



ROE改善による企業価値向上

出所：フィデリティ投信株式会社

●演繹的企画→ズバリROE投資！



3.期待される効果

- 日本の企業価値向上に伴い、世界経済に立ち向かう力を獲得できます。
- 経営者・管理職のマインド変換圧力が高まり、稼ぐ力へのシフトが始まります。
- 稼ぎが増え、労働者の賃金アップ要求に応えられるようになります。
- 株価が高まり、利益還元が投資家に行われます。
- 機関投資家・運用会社の選別圧力が一層高まります。
- 賃上げの団体交渉はオールド・ファッションと化します。
- 日本人の貯蓄性向から投資奨励の投資文化に、シフト替えが始まります。
- 日本経済が活性化され好循環が生まれます。

厚生年金基金の破綻

2001年
確定拠出年金スタート

個人勘定の
年金システム

2017年
iDeCoの誕生

投資奨励の
社会インフラ

ROE
投資

自分年金
の
創 生

日本経済
の
改 造

作成：OPM研究会 2017.03

行動：さあ、はじめよう！

●このたび、国民一人一人の iDeCo(ROE 投資)によって日本を変える方途ができたのです。

●「小さなことを積み重ねていく」(イチロー)ことで大記録が誕生したように、国民一人一人の iDeCo(ROE 投資)の積み重ねで日本を変えることができるのです。

ROE 投資
優良資産運用機関の選択
ROE 5~8%
長期保有 5~10年

iDeCo で 5000 円から ROE 投資！



【参考】

1. iDeCo (イデコ) /個人型確定拠出年金 厚生労働省
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/nenkin/kyoshutsu/ideco.html>
2. iDeCo 個人型確定拠出年金 国民年金基金連合会
<http://www.npfa.or.jp/401K/>
3. 確定拠出年金制度について フィデリティ投信株式会社
<https://www.fidelity.co.jp/fij/dc/merit/>
4. 「厚生年金基金の資産運用に 再々の肩叩きをスルーして 25年のめりこみました!」 高野 義博 Amazon 2014/4
5. 「責任ある機関投資家」の諸原則 <<日本版スチュワードシップ・コード>> 金融庁
日本版スチュワードシップ・コードに関する有識者検討会 平成 26 年2月
<http://www.fsa.go.jp/news/25/singi/20140227-2/04.pdf>
6. 「持続的成長への競争力とインセンティブ~企業と投資家の望ましい関係構築~」
経済産業省 (伊藤レポート)
<http://www.meti.go.jp/press/2014/04/20140425007/20140425007-4.pdf>
7. 「日本では ROE が過大評価されている」シティグループ証券 取締役副会長 藤田 勉
<http://www.camri.or.jp/annai/shoseki/gekkan/2016/pdf/201601-8.pdf>
8. 「日本企業に ROE 経営を定着させるために」大和総研主任コンサルタント 吉田信之
http://www.dir.co.jp/consulting/theme_rpt/vision_rpt/20150825_010054.pdf
9. 米国 401k 調査報告 「401k の百聞は一見に如かず」高野 義博 Amazon
2013/12
10. 「公的年金運用益、過去最高の 10 兆 4973 億円 16 年 10~12 月 G P I F 発表
日経 2017/3/3
http://www.nikkei.com/article/DGXLASDC03H1E_T00C17A3EA3000/
11. 「上場企業の ROE、3 年ぶり上昇 16 年度 8.3% 増益、株主還元も加速
2017/3/12
http://www.nikkei.com/article/DGXLASGDO2H2R_T00C17A3MM0000/
12. 「日本の高校生、目立つ「受け身」姿勢 米中韓と比べ」日経 2017/3/13
http://www.nikkei.com/article/DGXLASDG13H2S_T10C17A3000000/?dg=1

【著者略歴】

OPM研究会 高野 義博（たかの よしひろ）

- 1941年千葉市生まれ。1967年東洋大学哲学科卒業。ABC厚生年金基金に25年勤務。続いて社会保険事務所で年金相談員を5年。2001年OPM研究会設立。
- 1990年欧州7ヶ国企業年金調査。1998年企業年金連合会の受託者責任研究会WGに参加。1999年米国401(k)調査。
- 主な著作・評論に、1995年『情緒の力業』近代文藝社。2000年「人様のお金」Web公開。2000年「資産運用機関の勝手格付け」単独連合厚生年金基金連絡協議会冊子「たん・れん」掲載。2004年「年金生活への第一歩」Web公開。2007年「年金履歴書の作成による請求もれ年金発見の仕方」日本法令ビジネスガイドなどがある。
- 年金カウンセラーとして2007/6/2 東京新聞朝刊「こちら特報部」「1年で照合は選挙対策」、2007/9/23 週刊「サンデー毎日」「不安拡大！ もらい損ね「企業年金」の重大欠陥」等の取材を受ける。
- Webサイト・ナレッジサーバ「年金カウンセラー検定」で優秀賞受賞。
- gooブログ「[みんなの年金](#)」2017.03現在、閲覧121万PV。
- 2014年年金電子書籍15冊を「[厚生年金基金アーカイブ](#)」としてAmazonで販売中。
- Web検索は「年金カウンセラー」。

iDeCo で日本経済改造 ズバリ ROE 投資！

2017.03.16 初版

2017.04.05 改訂

2017.04.16 2訂

著者	年金カウンセラー 高野 義博
発行者	OPM研究会
住所	藤沢市片瀬 1-5-3
メール	hitosamano@gmail.com
ブログ	http://blog.goo.ne.jp/hitosamano
検索	年金カウンセラー
発行所	Amazon KDP

「厚生年金基金アーカイブ」一覧

2017.03

年金カウンセラー 高野 義博

1. 年金シリーズ

- ①検定：年金入門
- ②年金記録問題解決！ 年金履歴書
- ③知らないじゃ、すまないでしょ！ 事例で学ぶ年金
- ④Q&A 年金の行方
- ⑤ちょっと待った！ これから年金の50代の方 年金生活への第一歩

2. 基金シリーズ

- ①厚生年金基金事務長奮闘記
- ②人様のお金—厚生年金基金は何になるのか
- ③日本版 401k 誕生秘話！ 誰も知らない厚生年金基金

3. 運用シリーズ

- ①401k の秘法 勝手格付け
- ②厚生年金基金の資産運用に 再々の肩叩きをスルーして 25年のめりこみました！
- ③1990 ヨーロッパ 資産運用
- ④iDeCo で転ばぬ先のシミュレーション: 確定拠出年金をはじめの方への先人の ドハハな教え！

4. 確定拠出年金シリーズ

- ①401(k)の百聞は一見に如かず
- ②iDeCo 確定拠出年金はじめのはじまり
- ③iDeCo 確定拠出年金入門
- ④iDeCo で日本経済改造 ズバリ ROE 投資！

出所：Amazon [厚生年金基金アーカイブ](https://goo.gl/8QnQB4) <https://goo.gl/8QnQB4>